

山梨県立大学国際政策学部 令和6年度学校推薦型選抜・特別選抜

小論文 問題

近年、日本においては、コロナ禍で一時的に減少したとはいえ、農業や製造業などの現場で経験不要な仕事や限定された仕事に従事している外国人労働者の数が増加傾向にあります。なかでも日本の進んだ産業技術を途上国に移転、供給するため、5年を限度に日本国内の企業現場で労働に従事できる「外国人技能実習制度」を利用し、日本へ入国する外国人の数は増加しています。

しかし、この技能実習制度に関しては、待遇、仕事内容、労働環境などにおいてさまざまな問題が指摘されています。実際、2022年11月、政府の有識者会議が設置され、2023年4月の中間報告では、この技能実習制度の廃止・新制度創設が提案されています。

このような経験不要な仕事などに従事している外国人労働者は、なぜ日本において増加しているのでしょうか。また、具体的にどのような問題を抱えているのでしょうか。さらに、そのような問題をどのように解決すべきでしょうか。グローバルな観点やローカルな観点などを踏まえて論じなさい。

(合計 800 字以内)